

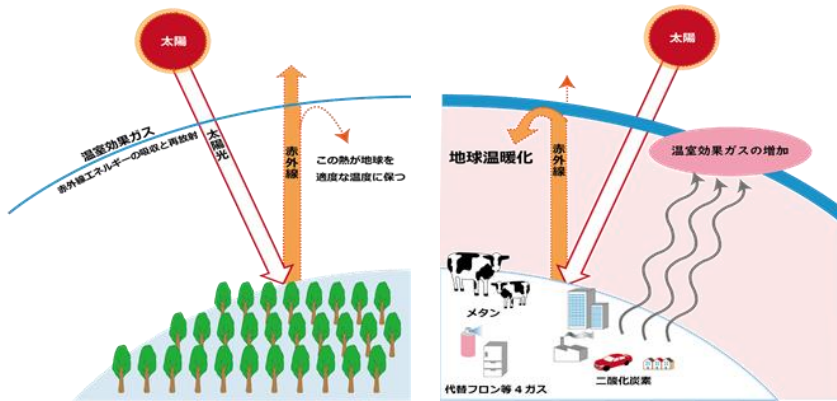
ちきゅうおんだんか 地球温暖化ってなに？

ちきゅうおんだんか 地球温暖化とは？

地球をつつんでいる大気には、
おんしつこうか
「温室効果ガス」といって、地球を
あたた やくわり
暖める役割をしているガスがあ
ります。

ところが、**おんしつこうか** **ふ**
ところか、「**温室効果ガス**」が**増**
えすぎると地球に**ど**どまる**ねつ** **ふ**
えて、地球が**あ**た**た**暖かくなりすぎてし
まいます。

これを**ちきゅうおんだんか**
地球温暖化といいます。



適度な温室効果 ➡ 温室効果ガスが増えすぎると **地球温暖化**

出典：山口県環境政策課資料

おんしつこうか 温室効果ガスってどんなもの？

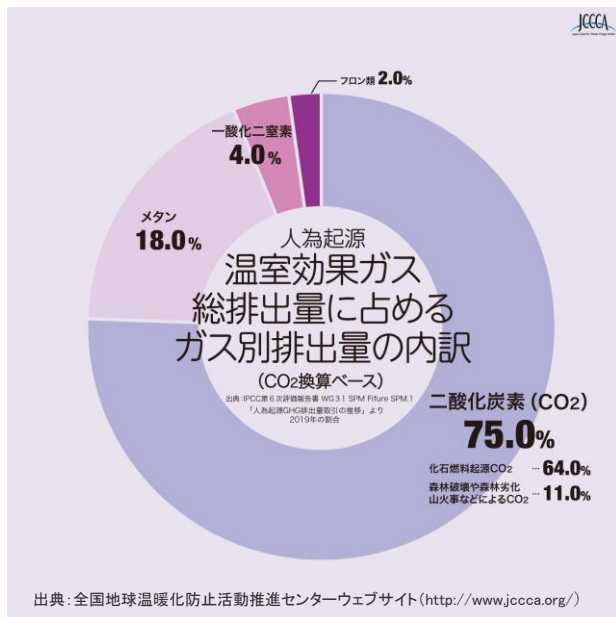
おんしつこうか にさんかたんそ シーオーツ-
「温室効果ガス」には、**二酸化炭素**、(CO₂)**メタン**、**フロン**などがありますが、
にさんかたんそ もっと わりあい
二酸化炭素が最も多くの割合をしめています。

も にさんかたんそ
物を燃やすと**二酸化炭素**が出ます。

台所でガスを使ったり、自動車でガソ
リンを使うと**二酸化炭素**が出ます。

また、電気を作るのにも多くの**燃料**
ねんりよう
を燃やしています。

たとえば、テレビを見て電気を使う
ことは、**二酸化炭素**を出すことにつな
がっているのです。



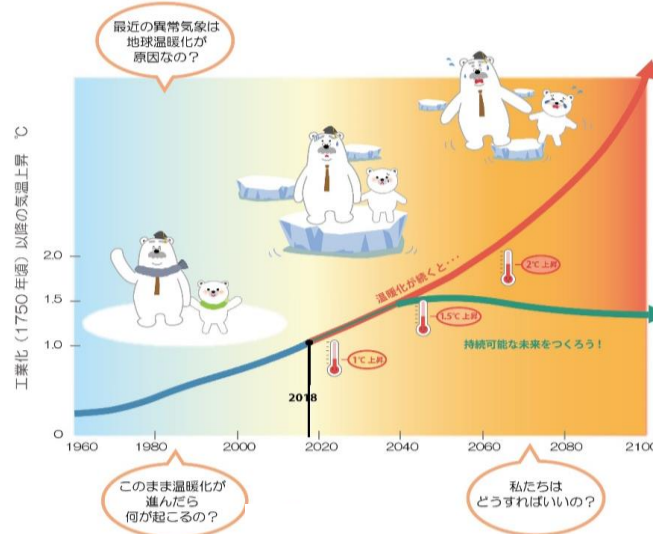
ちきゅうおんだんか 地球温暖化が進むとどうなるの？

せかい へいきんきおん 世界の平均気温はどうなるの？

世界の平均気温は、ずっと14℃
くらいだったけど、過去100年でみ
と0.99℃上がっています。

今のままでは、100年後には
最大で5.7℃上がるといわれてい
ます。

また、日本では猛暑日(日最高気温
35℃以上)の年間日数が約20日
増加すると予測されています。



出典：環境省「教えて！地球温暖化」

ちきゅうおんだんか すす このまま地球温暖化が進むとどうになってしまうの？

世界の平均気温が上昇するにつれて、今世紀末までに

- 極端な高温がより頻繁になり、より高温になることがほぼ確実
- 極端な雨がより強く、より頻繁になる可能性が非常に高い

かいひょう げんしやう 海氷の減少

北極海や北半球の海氷面積が減少
ホッキョクグマなどの生息地が
なくなる



しょくりやうぶ そく 食料不足

高温による品質、収量の低下や
農作物が育ちにくい地域が拡大する



かいめんじやうしやう 海面上昇

海面が高くなって、小さな島は沈んでしまい、
生活の場がなくなる



せいたいけい 生態系

生物の生息域の減少や
絶滅する生物が増加する



こうすい さいがい 洪水・災害

台風や大雨などが増えて、
土砂災害・水害が増加する



けん こう 健康

熱中症による死亡リスクの増加や
感染症(マラリア、テング熱等)が拡大する



デコ活(くらしの中のエコろがけ)

ちきゅうおんだんか ほうし だつたんそ* につながる新しい豊かな暮らしを実現するため、
 わたし 私たちにできることから始めよう!! (* 二酸化炭素の排出量をゼロにすること)

じゅうたく しょう さい どうにゅう
住宅の省エネ化・再エネ導入
 だんねつか
 (断熱化・太陽光発電 等)

せんたく
エコグッズの選択
 しょうめい しょう
 (LED照明、省エネ家電 等)

クールビズ・ウオームビズ
 かいてき ふくそう
 (快適でおしゃれな服装 等)

ちさんちしょう
地産地消・食べきり
 さくげん ぶんべつ
ごみの削減・分別

せんたく
テレワークの選択
 かんきょう ふか いどう せんたく
電動車・環境負荷が少ない移動の選択

ちきゅうおんだんかたいさく りかい
地球温暖化対策への理解
 へんかく
ライフスタイルの変革

脱炭素 につながる 新しい豊かな暮らしの10年後

太陽光発電
 年5.3万円
 災害時にも使える

高効率給湯器
 年3.5万円

住宅の断熱化
 (窓・屋根・壁・床)
 年9.4万円
 ヒートショック防止

はかり売り・自動決済
 年3時間
 好きなものを好きなだけ

LED照明
 年3千円
 年0.4時間

省エネ家電
 (冷蔵庫・エアコン・HEMS)
 年2.8万円

ごみの削減・分別
 年4千円

クールビズ・ウオームビズ
 年4千円

地産地消・食べきり
 年9千円

節水
 (キッチン・洗濯機・シャワー・トイレ)
 年1.6万円

テレワーク
 年6.1万円
 年275時間

サステナブルファッション
 例: トロフィーガイド
 機会がある方は
 みんまで

**公共交通・自転車
 徒歩**
 年1.2万円

次世代自動車
 年7.5万円
 自動運転で年323時間
 給油不要なら年2時間

毎月3万6千円浮きます(年43万円) **一日プラス1時間以上を好きなことに(年388時間)**

みんなで取り組もう！！3R

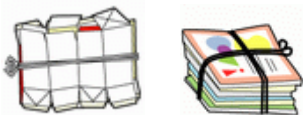
すりーあーる

3Rとは、Reduce(リデュース)、Reuse(リユース)、Recycle(リサイクル)の頭文字の3つのRの総称です。

3Rは、ごみを限りなく減らすことで、その処理(焼却や埋立など)による環境への負荷をできるだけ少なくし、さらに、限りある地球の資源を有効的に繰り返し使う社会を実現するための重要な取組です。



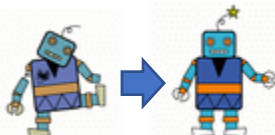
リサイクルボックスで分別しよう



古紙は再生して使います



野外でもマイカップなどを使おう



こわれても修理しよう



つめかえパックを使おう



マイバックで買い物しよう

リサイクル Recycle

さいせいりよう
再生利用

- 資源として再び利用する
- ごみを分別し、リサイクルしやすくしよう
 - リサイクルされた製品を買おう

リユース Reuse

さいしりよう
再使用

- くり返し使う
- リターナブル容器(ビールびんのようにお店で回収し、洗って再び使えるようにする容器)を使おう
 - リサイクルショップを利用しよう

リデュース Reduce

はっせいよくせい
発生抑制

- ごみを減らす
- 包み紙などの容器包装はできるだけ少なくしよう
 - 長く使える製品を買おう

ゆうせんど
優先度高!!

3Rはどれも重要ですが、特に、ごみの発生、資源の消費をもとから減らす

「リデュース」の取組が一番大事です!!

「ごみになるものは買わない、もらわない」

「長く使える製品を買うことに心がけましょう」



プラスチックごみを減らそう！！

プラスチックは、^{しょくひんようき}食品容器や^{かでんせいひん}ペットボトル、家電製品など、さまざまところで使われているとても便利な素材です。

しかし、きちんと^{しより}処理されなかったプラスチックごみによる^{かいようおせん}海洋汚染や^{しょうきやくしより}焼却処理による^{ちきゅうおんだんか}地球温暖化などの^{かんきょうえいきょう}環境影響が大きな問題となっています。

プラスチックによる環境問題

地球温暖化

ほとんどが石油から作られているプラスチックは製造や、ごみとして^{しょうきやく}焼却される時に^{おんしつこうか}温室効果ガスとよばれる^{にさんかたんそ}二酸化炭素を^{はいしゅつ}排出します。

海洋汚染

世界全体で、年間数百万トンのプラスチックごみが^{りく}陸から海に流れており、このままでは、2050年には海中のプラスチックごみが^{じゅうりょうこ}魚の重量を超えるともいわれています。海に流れたプラスチックごみは、やがて^いマイクロプラスチックと言われる^い5mm以下の小さな^{りゅうし}粒子になり、海の生物に取り込まれるなど、^{せいいたいけい}生態系への^{えいきょう}影響が懸念されています。



私たちにできること！！

Reduce(リデュース)・Reuse(リユース)

◆使い捨てプラスチックのごみを減らそう！

- マイバックを使用し、レジ袋をもらわない
- ペットボトル飲料ではなく、マイボトルを使おう
- プラスチック製スプーン・ストローなど、使い捨て食器をもらわない
- 詰め替え商品を使おう

Recycle(リサイクル)

◆プラスチック製品は分別してリサイクルに協力しよう！

- 市町のルールに従って、きちんと分別しよう

Renewable(リニューアブル)

◆環境に優しいプラスチック代替製品を選ぼう！

- プラスチック素材以外(紙製・生分解性・竹製など)の製品を選ぼう

プラスチックごみの削減に 取り組もう！



プラスチックはポリ袋や食品容器など、私たちの生活の様々な場面で使用されている便利な素材です。しかし、プラスチックは一度だけ使われて捨てられてしまうものが多く、きちんと処理されなかったプラスチックごみが環境に悪影響を及ぼすなど、様々な問題を引き起こしています。

プラスチックごみも 減らすためにできること

3R(リデュース・リユース・リサイクル) + リニューアブルに取り組もう！

リデュース Reduce

プラスチックの使用を減らそう！



リユース Reuse

プラスチックは繰り返し使おう！



リサイクル Recycle

プラスチックを資源化しよう！



リニューアブル Renewable

プラスチック代替製品を使おう！

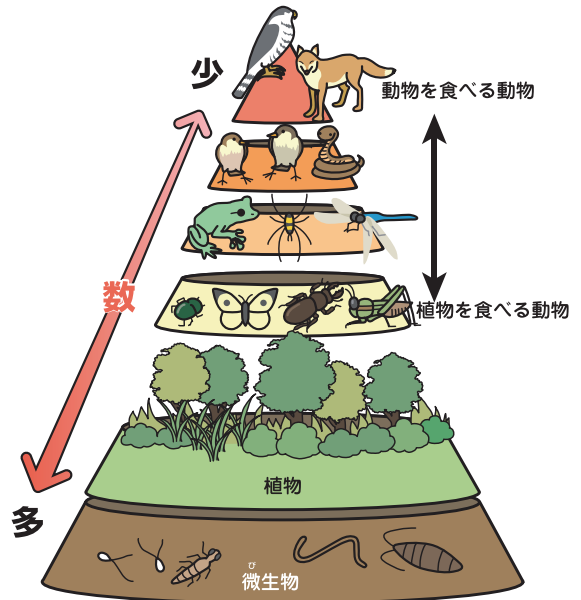


自然のしくみって？

自然界では生きものが支えあって生きている

自然の中では、生きものたちはお互いに支えあいながら微妙なバランスを保って生きている。

しかし、人間が自然を壊すことで、この「しくみとバランス」（生態系）がくずれてしまうことがあります。人間も、自然の恵みを受けて、ともに暮らす仲間です。だから、自然を壊すと、動物や植物だけでなく、わたしたち人間も困ることになります。



自然をおびやかす4つの危機

開発や乱獲による危機



郊外での宅地開発などによって森や林などの自然が破壊され、生きものがすめなくなることもあります。

外来種による危機



人によって持ち込まれた生きもの（外来種）により、もともとそこにすんでいた生きもの（在来種）が食べられたり、すみかを奪われてしまいます。

里地里山など手入れの放棄による危機



里地里山など、人の手により保たれていた自然が放置されて、荒れてしまいます。

地球温暖化による危機



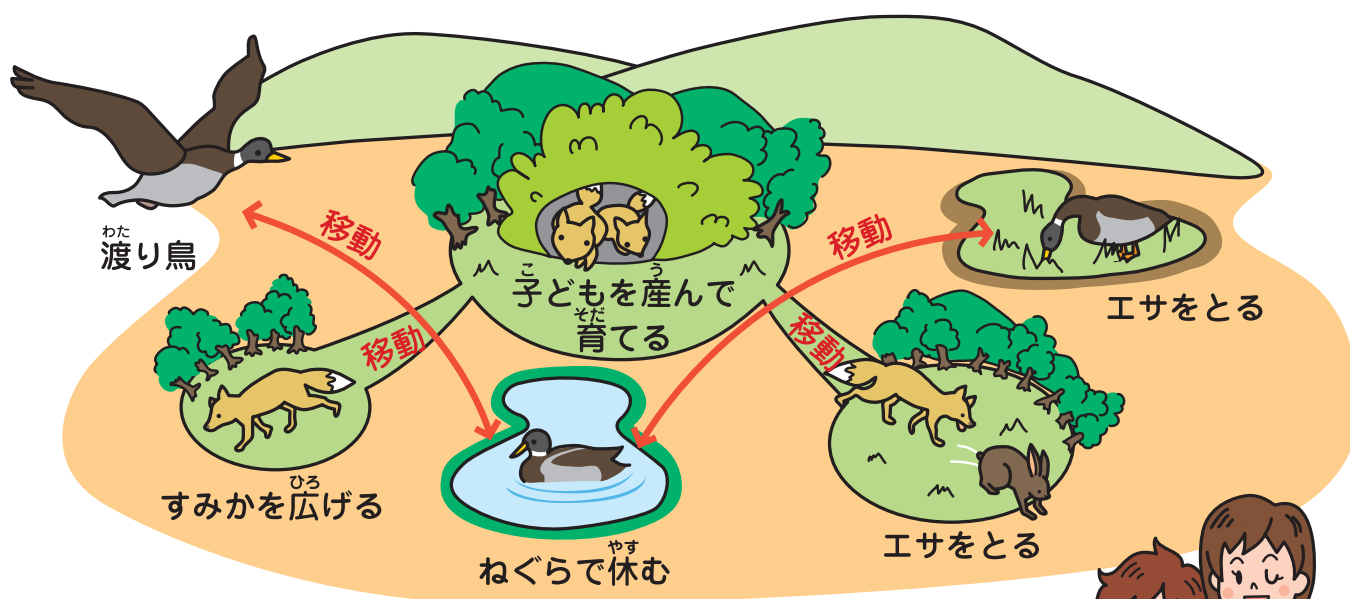
気温が上がって、生きもののできる場所がなくなったり、花が開く時期が変わったり、作物が実らなくなったりします。

生きものがいなくなる？

生きものは、こどもを産んで育てたり、エサをとったり、ねぐらで休んだりするためにいろいろな場所に移動しながら生活しています。目的に合わせて生きものたちが必要としている自然が全部つながった状態（生態系ネットワーク）でないと生きものたちは暮らしていけないのです。

開発によって生きものすみかが直接失われることに加え、生態系ネットワークが失われることも、生きものたちにとっては大問題なのです。

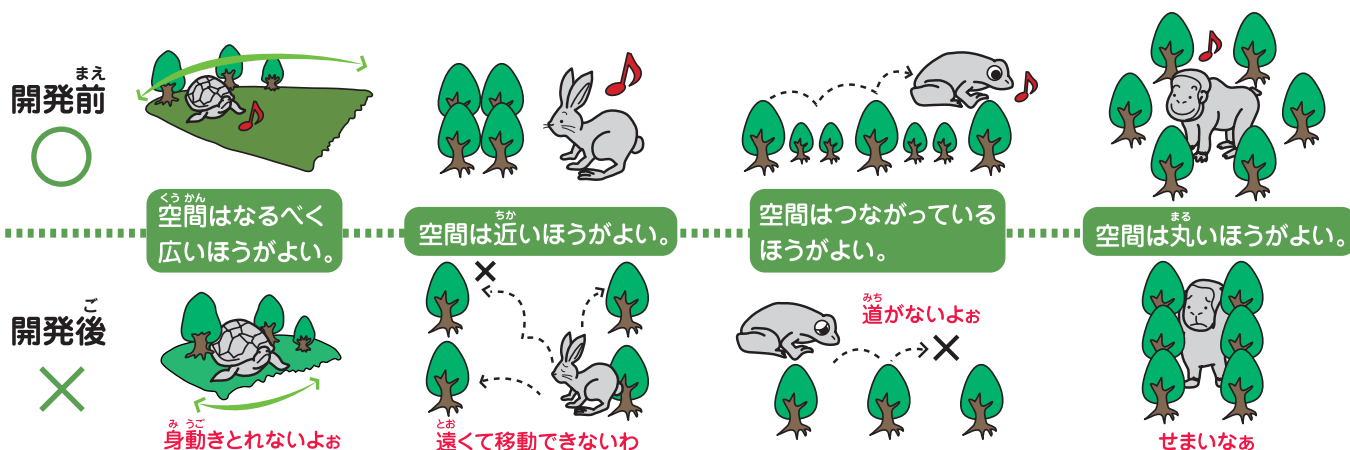
◎生態系ネットワークのしくみ



わたしたちも、家だけあっても食べ物がないと生きていけないわね。生きものたちも、エサとねぐらがつながっていないと、生きていけないのは当然よね。



◎生きものが暮らしやすい環境



みんなで考えよう、 そしていっしょに取り組もう！

みんなでまもろう！^{せいぶつたようせい}生物多様性のめぐみ

生きものを育む豊かな自然を

生物多様性^{せいぶつたようせい}といいます。

私たち人間も自然の一員です。

私たちは、自然のめぐみから、
暮らしに欠かせない食べものや

エネルギー、衣服など

さまざまなものを

受けとっています。

だから、生物多様性が失われると、

私たちの暮らしにも

悪い影響^{えいきょう}が生じます。



生物多様性^{せいぶつたようせい}を守るために
私たちが
できること

自然の中で遊ぼう！



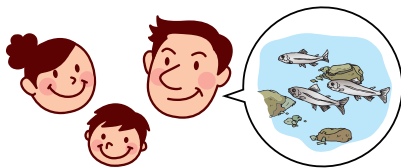
近くの山や川、海に出かけよう

ゴミは捨てないで！



出かけたときは、ゴミを持ち帰ろう

自然について語ろう！



家族や友達と自然のめぐみや
大切さについて話そう

自然のままが一番！



めずらしい野草をとったり
傷つけたりしない

飼うならきちんと！



外国の生きものを飼うときは
最後まで面倒をみて野外に逃がさない